

工事費等調査報告書

1. 調査概要

依頼番号	三重-施-02
------	---------

業務名称	令和5年度 材料単価調査 港湾空港部
事務所名	三重河川国道事務所
工事件名	-
調査実施期間	別紙参照
調査対象業者	施工実績を有する業者
調査方法	書面調査及び電話による聞き取り調査

2. 調査結果

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
01 戸当り据付	有効高1800mm×有効幅1800mm	門分	1	歩掛表-1
02 戸当り撤去	有効高1800mm×有効幅1800mm	門分	1	歩掛表-2
(価格条件)				

歩掛表-1 戸当り据付
有効高1800mm×有効幅1800mm

名称	規格	単位	数量	摘要	1門分当り		
					雑器具損料 1	2	3
機械設備据付工		人	12.000		●	●	
普通作業員		人	3.000		●	●	
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料	10t吊　ハベレタ付（～排1次・低騒含）	日	2.000				●
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型）・排対型 （第2次基準値）定格容量 （50/60Hz）37/45kVA	日	3.000	単価表-1			●
電気溶接機運転	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対型（第2次基準値）最大溶接電流200A	日	3.000	単価表-2			●
雑器具損料1		%	3.000				
雑器具損料2		%	1.500				
雑器具損料3		%	2.000				

〔条件〕

- 雑器具損料1は、据付材料費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
- 雑器具損料2は、据付補助材料費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
- 雑器具損料3は、ジャッキ、チェーンブロック類、溶接用雑器具、据付用雑器具等の費用であり、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
- 二次コンクリート及び型枠費は、別途計上する。

歩掛表-2 戸当り撤去
有効高1800mm×有効幅1800mm

名称		規格	単位	数量	摘要	1門分当り 雑器具損料		
						1	2	3
機械設備据付工			人	28.000		●		
普通作業員			人	5.000		●		
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料		10t吊 オペレータ付（〜排1次・低騒含）	日	1.000			●	
発動発電機運転		ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型）・排対型（第2次基準値）定格容量（50/60Hz）37/45kVA	日	2.000	単価表-1			●
空気圧縮機運転		可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排対型（第1次基準値）吐出量5.0m ³ /min吐出圧力0.7MPa	日	10.000	単価表-3			●
雑器具損料1			%	1.500				
雑器具損料2			%	2.000				

〔条件〕

- 雑器具損料1は、撤去補助材料費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
- 雑器具損料2は、ジャッキ、チェーンブロック類、撤去用雑器具等の費用であり、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
- 上記歩掛には、はつり作業を含む。

単価表－1 発電発電機運転(機-12)					
ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対型(第2次基準値) 定格容量(50/60Hz) 37/45kVA					
名称	規格	単位	数量	摘要	1日当り
					諸雑費
					1 2 3
軽油		L	26.000		
発電発電機損料	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対型(第2次基準値) 定格容量(50/60Hz) 37/45kVA	日	1.000	(13) 欄	
諸雑費		式	1.000	端数処理	
[条件]					

単価表－２ 電気溶接機運転(機-12)							
ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対型(第2次基準値) 最大溶接電流200A							
名称	規格	単位	数量	摘要	1日当り 諸雑費		
					1	2	3
軽油		L	13.000				
電気溶接機損料	ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対型(第2次基準値) 最大溶接電流200A	日	1.000	(13)欄			
諸雑費		式	1.000	端数処理			
[条件]							

単価表－3 空気圧縮機運転(機-12)							
可搬式・エンジン駆動・スクリュー型・排対型(第1次基準値) 吐出量5.0m3/min吐出圧力0.7MPa							
名称		規格	単位	数量	摘要	1日当り 諸雑費	
						1	2 3
軽油			L	31.000			
空気圧縮機損料		可搬式・エンジン駆動・スクリュー型・排対型(第1次基準値) 吐出量5.0m3/min吐出圧力0.7MPa	日	1.000	(13)欄		
諸雑費			式	1.000	端数処理		
[条件]							